



議会だより



4月24日 当選証書付与式

就任のごあいさつ



議長
和田 雅彦

すがすがしい初夏の季節となりました。

町民の皆様におかれましては、平素より町政並びに町議会に対して格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちは、5月の町議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長、副議長に就任いたしました。

今後は、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めるとともに、町の発展と住民福祉の向上に最善の努力を尽くす決意ですので、よろしく申し上げます。

4月の町議会議員選挙が無投票となった結果を踏まえ、「私たち町議会は、町民の皆様から必要とされていないのではないか」という危機感を持っています。町民の皆様から必要とされる議会となるために、党派を問わずそれぞれの議員が課題を持ち寄り、どうすればよいかをしっかりと議論していきたいと考えております。

コロナ禍で大きく変化した社会情勢の中、過去の事例に捉われることなく、今回新たに当選された議員と共に、新しい取り組みを進めてまいります。また、自らの議員活動を通して、議会活動の活性化にも努め、町民の皆様へ、より一層信頼される町議会を目指してまいります。

今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



副議長
伊藤 敬宏

私の抱負

- ①生年月日
- ②住所
- ③電話番号
- ④職業
- ⑤趣味
- ⑥信条



※記載順序は議席番号順です ※()内は当選回数

佐藤 猛 <さとう たける> (初)

- ① 昭和45年1月23日
- ② 勝山466-4
- ③ 28-3023
- ④ 自営業
- ⑤ モータースポーツ、音楽、アウトドア
- ⑥ 良いものを長く大切に使う



自然と健康にフォーカスしたまちづくり

坂祝町の未来を考えるために、自然と健康にフォーカスしたまちづくりを進めたいと思います。自然豊かな山や川を活かした、サステナブルなまちづくり、地域づくりをめざします。

また、ウォーキングやランニングなどのスポーツを推進し、健康長寿なまち「坂祝町」に！

さらに、障がい者や高齢者にも優しいまちをつくることをめざします。

障がい者が暮らしやすいまちは誰もが暮らしやすいまち。「何かお手伝いしましょうか？」など困っている方に声掛けができるような共生社会をめざし、誰もが暮らしやすい坂祝町になるよう町民の皆様方と共に作り上げていきたいと思っています。

宮内 聰樹 <みやうち としき> (初)

- ① 昭和30年9月9日
- ② 加茂山2丁目49-4
- ③ 25-0036
- ④ 無職
- ⑤ ギター弾き語り、ディズニー
- ⑥ 創意・和協・奉仕・感謝



安心と笑顔あふれる町づくりをめざします

議員活動が始まり、身に余る光栄とその重責に身の引き締まる思いです。

日本中で少子高齢化が叫ばれる中、高齢者の皆様には安心して生活していただく為、高齢者見守りネットワークの充実や医療・介護・福祉政策の充実を進めてまいります。またアフターコロナの新しい社会で、安心して子どもを産み育てられる体制整備を進めると共に、困っている子ども達も希望を持つ様、子育て支援策を充実させてまいります。

他方、ハザードマップに基づく災害の未然防止と地域ぐるみの共助の仕組みを充実させてまいります。

最後に、年齢・性別・国籍・障がいの有無にかかわらず、誰でも皆がいきいきと活躍できる、安心と笑顔あふれる町づくりをめざし、新人議員として精一杯働かせていただきます。

三品 幸範 <みしな ゆきのり> (初)

- ① 昭和29年3月15日
- ② 取組588-5
- ③ 28-9527
- ④ 自営業
- ⑤ ゴルフ
- ⑥ 人を信じよ その百倍も自分を信じよ



町のコミュニケーション

当選証書をいただき、これからは行政の世界に進む自分が、少し不安で不思議な感じになり、身につまされる思いです。坂祝町のために頑張るつもりです。

今までの人生で多くの分野の方々にお会いして来た経験を生かし、歴史ある坂祝町議会を尊重し「坂祝町の地域・世代のコミュニケーション」をどのようにすべきか議員として考え、「町のあらゆる世代の人」の意見を議会に取り入れていく、町民ファーストで進んでいきたいと思っています。

今はどのように進めていくか、わからない点が多くありますが、先輩議員に指導を受けながら議員活動に取り組んでまいります。



兼松 雄司 <かねまつ ゆうじ> (初)

- ① 昭和31年11月11日
- ② 黒岩647
- ③ 26-4323
- ④ 大学非常勤講師
- ⑤ スポーツ観戦
- ⑥ 初心忘るべからず



町民の幸せと町の発展

未来を担う子どもたちのキラキラした笑顔は、家族はもとより地域社会全体を幸せにしてくれます。私は長く教育に携わっている経験から、まずは本町教育の更なる充実を目指したいと考えています。そして、子どもたちの笑顔が更にあふれる町にしたいと思います。

また、町における様々な課題に対しては、町民の皆様が何を思い、何を期待してみえるのかをしっかりと把握したいと思っています。そのためにも町民の皆様方の声に積極的に耳を傾け、町民感覚を磨き、その感覚を大切にして諸課題に取り組みたいと考えています。そして、町の更なる発展に向けて力を尽くしていきます。

伊藤 敬宏 <いとう たかひろ> (2)

- ① 昭和59年4月10日
- ② 酒倉825-29
- ③ 58-7573
- ④ 会社員
- ⑤ スポーツ、映画鑑賞
- ⑥ 為せば成る 為さねば成らぬ 何事も



子どもたちが住みたいと思える 明るく元気な町づくり

未来を担う子どもたちが、誇りに思えるような町づくりを目指します。教育、福祉、地域づくりなど坂祝町においても課題はたくさんあります。一人では到底解決できないことでも、町民の皆様となら解決できると思っております。その為にも、より多くのご意見を聴き、話し合い、行動に移してまいります。私が活動することによって、一人でも多くの方に町のことや政治に興味や関心を持っていただき、未来を担う子どもたちに、今よりも良い坂祝町というバトンを渡せるよう活動に励んでまいります。今後ともなにとぞご支援、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

林 重光 <はやし しげみつ> (2)

- ① 昭和41年2月18日
- ② 深萱915-2
- ③ 28-5545
- ④ 会社役員
- ⑤ スポーツ、釣り
- ⑥ 知行合一



子育てに寄り添い、高齢者に やさしい町

新しい時代の幕があがりました。

人とのつながりがより大切な時代になりました。

子育てしやすい町は見守りができ、人の支えあいが自然とできる。そのようなお付き合いが出来る環境作りが大切だと思います。

P T A・スポーツ少年団・子ども会などや地域の自治会の活動に参加していく中で多くの方に見守られながら4人の子育てをさせていただいております。子育てする中で、人のつながり・対話の大切さを感じることができました。

未来を担う子ども達の為に、町の未来が見える坂祝町にしたいと考えます。また私も今期の議員任期中に60歳という社会の大きな節目を迎えます。

高齢者問題も多くの課題に直面しておりますが一人の声を大切に、寄り添い耳を傾けながら一つ一つ解決してまいります。

交通手段が無くなる高齢者の方の声を多く聞く中で利便性の向上も目指します。

行動に責任を持ち、議会の仲間と共に笑顔あふれる活動に努めます。

松田 和樹 <まつだ かずき> (3)

- ① 昭和51年5月26日
- ② 黒岩1487-1
- ③ 26-6696
- ④ 飲食店経営
- ⑤ スポーツ
- ⑥ 初心忘るべからず



町民の声を町政に

皆様の声を代表し、町の発展に努めたいと思います。

今までの経験を活かし、町の元気の素となるように、邁進していきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

和田 雅彦 <わだ まさひこ> (3)

- ① 昭和34年12月23日
- ② 酒倉829-1
- ③ 26-2715
- ④ 会社役員
- ⑤ アウトドア
- ⑥ 自らのために計らわず



松田 賢治 <まつだ けんじ> (13)

- ① 昭和24年3月2日
- ② 大針961
- ③ 26-2862
- ④ 農業
- ⑤ ギター、マンドリン
- ⑥ 底辺に光のあたる行政



人との繋がりを大切に

議会は多様な意見が集約される場であり、新しい仲間の議員の皆さんと共に多様な町民の皆さんの声を反映できるように力を尽くしたいと考えています。

これからも引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

福祉の心を持ち、町民の誰もが大切にされ、子どもから高齢者までが安心して暮らせるまちづくり

日本経済の鍵を握るのは、GDPの6割を占める家計消費、購買力を上げる環境を整えるのも、政治の責任です。

教育は社会に出る準備です。日本は、国際人権規約「高等教育の漸進的な無償化」条項の留保を国際世論に負け撤回しています。誰もがお金に心配なく安心して学べるよう教育の無償化・給食費の無料化を目指し強く求めていきます。

日本は急速に少子化社会に突き進んでいます。今できる最大限・異次元の子育て支援を実施しても、30年後にしか人口は増えません。10年～20年先の坂祝町を考えた時、若い人たちが安心して、子どもを育てていける町、住みよいかと若い人たちが移り住んでくれる町を作ることが大切です。

私は災害から「住民の命と暮らしを守る」といった自治体本来の原点を取り戻し「自然現象を災害にしない」地域づくりのため、選挙前及び、選挙の中での公約を4年間を通し実現できるよう努力し、多くの町民が安心して暮らせる地域づくりのため、全力で頑張る決意です。

竹内 浩一 <たけうち こういち> (6)

- ① 昭和28年5月9日
- ② 黒岩827-6
- ③ 26-7534
- ④ 自営業
- ⑤ ドライブ
- ⑥ 百聞は一見にしかず



活力のある元気なまちをめざして

ここ数年コロナウイルス感染症で地域等のコミュニケーションは希薄となってきました。これからは町民の多くの皆様の声を聞き、更なる元気なまちにしていきたいと思えます。そのため、多くの皆様の声を聞き、政策提案に結びつけたいと努力していき思っています。

多くの人の声をお聞かせください。
よろしくお願いいたします。

令和5年度 坂祝町議会構成

令和5年5月10日

議長 和田 雅彦

副議長 伊藤 敬宏

総務委員会

委員長／竹内 浩一
委員／佐藤 猛
伊藤 敬宏

副委員長／林 重光
宮内 聰樹 三品 幸範 兼松 雄司
松田 和樹 和田 雅彦 松田 賢治

議会運営委員会

委員長／林 重光
委員／佐藤 猛

副委員長／松田 和樹
竹内 浩一 松田 賢治

議会広報編集委員会

委員長／宮内 聰樹
委員／三品 幸範

副委員長／兼松 雄司
伊藤 敬宏

